



栗山町ネイチャーポジティブ宣言

近年、地球規模で生きものの絶滅が急速に進み、生物多様性が失われ続けています。

国際社会では、自然と共生する世界を実現するため、生物多様性の損失を止め、反転させ、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」が国際目標に設定されました。

我が国においても、新たな国際約束の達成のため「生物多様性国家戦略2023-2030」が閣議決定され、自然を活かした地域づくりや一次産業等の推進、希少種の保全、陸・海域の30%以上を健全な生態系として効果的に保全する「30 by 30」の達成などが目標に設定されました。

本町ではこれまで、ハサンベツ里山20年計画事業、夕張川魚道整備や稚魚放流事業、ゼロカーボンシティ宣言、ごみ分別（リサイクル）の推進をはじめとする、環境保全の活動を進めてまいりました。

このような活動が持続可能な発展を遂げていくためには、長い時間をかけて形成されてきた多様な生態系を保全し続けていくことが必要であります。

栗山町は、以下の3つの目標のもと、町民、関係機関・団体（事業者を含む）、町が共に豊かな生物多様性を次世代に継承し、未来を守るための取組を積極的に行い、自然を回復軌道に乗せるための「ネイチャーポジティブ」の実現を目指す意志を示すため、ここに「栗山町ネイチャーポジティブ宣言」をいたします。

1. 自然を守り、次代につなぐまちづくりを進めます。
2. ゼロカーボンの実現に向かうまちづくりを進めます。
3. 資源を大切にするまちづくりを進めます。

令和6年9月14日

北海道栗山町長 佐々木 学